

1 単元名 明治維新

2 単元について

(1) 生徒の実態 (調査日 平成\*年\*月\*日 調査人数\*人)

1	明治維新という言葉を知っていますか。	はい *人 いいえ *人 (はいのうち、内容は分からない…*人)
2	富国強兵という言葉を知っていますか。	はい *人 いいえ *人 (はいのうち、内容は分からない…11人)
3	殖産興業という言葉を知っていますか。	はい *人 いいえ *人
4	明治時代になって、日本はどのような国になりましたか。 西洋風な華やかな国…*人 戦争をする国…*人 政治の強い国…*人 産業が発達した国…*人 欧米のように近代化した国…*人 平和な国…*人	
5	明治時代の世界遺産で知っている遺産はありますか。 富岡製糸場…*人 八幡製鉄所…*人 軍艦島…*人 三池炭鉱…*人 松下村塾…*人	

小学校での既習である内容を調査した結果、明治維新や富国強兵といった言葉は知っているものの、内容まで理解できている生徒は、ほとんどいないことが分かった。また、明治時代になり日本がどのような国になったかについては、西洋風な華やかになった国になったことと、生活面が大きく変化したことは捉えられているものの、政治や産業面が変化し近代的な国になったという理解は低いことが分かった。

(2) 教材観

本単元は、中学校学習指導要領解説社会編の歴史的分野「内容(5)近代の日本と世界 イ 開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化などを通して、新政府による改革の特色を考えさせ、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解させる」を受けて設定している。「開国とその影響」については、中項目「アの欧米諸国のアジア進出と関連付けて取り扱う」ようにし、幕府が対外政策を転換して開国したことと、その政治的及び社会的な影響を理解させ、それが明治維新の動きを生み出したことに気付かせることをねらいとしている。

(3) 指導観

本単元では、「西洋では約100年かかった近代化が、日本は約30年で達成できた。その背景には何があったのか理由をさぐってみよう。」という、単元を通しての課題に対して、近代化した日本とは、どのような国になったのかを考え、その上で、短期間で達成できた背景には何があったのかを考える場面を設定したい。グループ、クラスワークで考えを深める過程から、複雑な国際情勢の中で独立を保ち、短期間で近代国家を形成していった政府や人々の努力に気付かせていきたい。

3 単元の指導目標

近代国家形成に向けて富国強兵・殖産興業政策の下で、近代化した日本がどのような国家になったのか、また短期間で近代化に成功した背景について多面的・多角的に考察することができる。

4 単元の評価規準

社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的な事象についての知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> <li>明治維新による近代国家の形成と我が国の国際的地位の向上、近代産業の発展など近代の歴史的事象に対する関心を高め、意欲的に追究して近代の特色を捉えようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>富国強兵・殖産興業政策、文明開化や新政府による改革の特色について多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。</li> <li>自由民権運動、大日本帝国憲法の制定などについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>富国強兵・殖産興業政策、文明開化などに関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して読み取ったり図表などにまとめたりしている。</li> <li>自由民権運動、大日本帝国憲法の制定などに関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解し、その知識を身に付けている。</li> </ul>

5 単元の指導計画（全8時間）

段階	時間	ねらい・学習活動	指導上の留意点と評価規準◎（評価方法）
導入	1	① 江戸幕府が滅亡し日本も近代国家を目指して動き出す単元であることを確認し単元を通しての学習課題を設定する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西洋と日本の近代化に費やした時間を比較し、日本の近代化が短期間で達成できている点に気付かせる。</li> </ul>
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     西洋では約100年かかった近代化が、日本は約30年で達成できた。その背景には何があったのか、理由をさぐってみよう。                 </div> ② 学習課題を解決するための学習計画を立てる。	
追究	2	③ 本時の学習課題を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身分制度の廃止や廃藩置県を行うことがなぜ中央集権国家づくりに関係するのか、その理由を説明することができるようにする。</li> </ul>
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     明治政府は近代国家にするためにどのような改革を行ったのだろう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央集権国家について理解し、江戸時代の支配との違いを考える。</li> </ul> ④ 本時の学習課題を確認する。	
追究	2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     近代国家にするための三大改革とはどのような改革だろう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近代国家にするための富国強兵の国づくりについての意味を確認する。</li> </ul> ⑤ 本時の学習課題を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学制、徴兵令、地租改正などの改革の内容とその目的を理解することができるようにする。</li> </ul> ◎ 三大改革によって、人々の生活が大きく変化したことを理解し、その知識を身に付けている。 （知識・理解）〈ノート〉
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     近代国家にするため、欧米を真似た日本はどのように変わっていったのだろう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・江戸の町並みと、明治の町並みを比較し、変わった点を資料から読み取る。</li> </ul> ⑥ 本時の学習課題を確認する。	
追究	2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     近代的な産業を育てる殖産興業によって、日本の産業はどのように変わったのだろう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・明治政府は、日本の産業面をどのように成長させていったのかについて資料から読み取る。</li> </ul> ⑦ 本時の学習課題を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩倉使節団の目的とその結果として、日本にはない政策に気付くことができるようにする。</li> </ul> ◎ 殖産興業の政策について多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。（思考・判断・表現）〈ノート・発表〉
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     近代国家にするために、明治政府は、どのような外交政策を行ったのだろう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・琉球、韓国、清、ロシアと結んだ条約についてそれぞれの意図を考える。</li> </ul> ⑧ 本時の学習課題を確認する。	
追究	2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     近代国家にするための自由と民権を獲得する運動はどのように広まったのだろう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自由民権運動の広がりについて、まとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人々が、自由と民権を獲得するには、どのような活動をし、どのような準備が必要であったかを理解することができるようにする。</li> </ul> ◎ 自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、などに関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 （技能）〈ノート・発表〉

	8	<p>⑨ 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>近代国家である立憲制国家とはどのような国家だろう。</p> </div> <p>・近代化とは何か、これまでの学習を振り返る。</p>	<p>・近代化した日本は、江戸時代の頃と比較してどのような国になったかを説明することができるようにする。</p> <p>◎ 自由民権運動、大日本帝国憲法の制定などについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している (思考・判断・表現)〈ノート・発表〉</p>
まとめ	9 (本時)	<p>⑩ 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>近代化した日本は、どのような国になったのだろうか。四つの側面から考えよう。</p> </div> <p>・四つの側面から、日本がどのような国になったのかについて考える。 ・日本が短期間で近代化が達成できた背景について考える。</p> <p>⑪ 単元を通しての学習課題をまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>西洋では約100年かかった近代化が、日本は約30年で達成できた。その背景には何があったのか、理由をさぐってみよう。</p> </div>	<p>・富国強兵・殖産興業政策の下で、我が国の近代化が短期間で近代化に成功した背景について、多面的・多角的に考察することができるようにする。</p> <p>◎ 我が国の近代国家形成について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 (思考・判断・表現)〈ノート・発表〉</p> <p>◎ 富国強兵・殖産興業政策の下で、我が国の近代化が短期間で成功した背景について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 (思考・判断・表現)〈ノート・発表〉</p>

## 6 本時の学習

### (1) 本時の目標

富国強兵・殖産興業政策の下で、我が国の近代化が短期間で成功した背景について、多面的・多角的に考察することができる。  
(思考・判断・表現)〈ノート・発表〉

### (2) 準備・資料

ワークシート、掲示物、ホワイトボード、マーカー

### (3) 本時の展開

	学習課題・学習活動	指導の手立て	◎評価規準(評価方法) ・学習活動を見取る視点				
つかむ 5分	<p>1 司会者により本時の学習課題と学習の進め方を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>近代化した日本は、どのような国になったのだろうか。四つの側面から考えよう。</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; margin: 5px 0;"> <tr> <td>政治面</td> <td>産業面</td> </tr> <tr> <td>文化面</td> <td>外交面</td> </tr> </table>	政治面	産業面	文化面	外交面	<p>・これまで学習してきた四つの側面に関するキーワードを簡単に振り返る。 政治面：徴兵令・大日本帝国国憲法 産業面：殖産興業・大量生産 文化面：文明開化・キリスト教 外交面：日清修好条規 樺太・千島交換条約</p> <p>・上記のようなキーワードを生徒とのやり取りから引き出せるようにする。</p>	<p>・明治維新により、日本が近代国家にどのように近づいたのかを理解した考えを書くことができる。</p>
政治面	産業面						
文化面	外交面						
考える 10分	<p>2 日本が近代化し、どのような国になったのかについて、四つの側面を根拠に説明する。</p>	<p>・書き出しに困っている生徒には、机間指導をして、「○○面で～が行われ、日本は近代化した国になった。」という型に言葉を入れてまとめるよう支援する。</p> <p>・これまで学習してきた内容を根拠を明らかにして、考えを書くようにする。</p>					
深め	<p>3 グループでお互い考えを発表し合い、グループとしての</p>	<p>・グループワークとして、二つの面を取り上げ、日本がどの</p>	<p>・四つの側面を集約した考えではなく、側面を</p>				

<p>る</p> <p>30分</p>	<p>考えをまとめる。</p> <p>4 グループで話し合った内容をクラスで話し合い、日本が近代化してどのような国になったかについて考える。</p> <p>5 「西洋では約100年かかった近代化が、日本は約30年で達成できた。その背景には何があったのか理由をさぐってみよう。」という課題に取り組む。</p>	<p>ような国になったかについて考えをまとめることを説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「○○面×○○面から日本は、どういう力をもつ国になったのか、日本は、どういうことができる国になったのか」という視点で考えることを例示とともに伝える。</li> <li>・まとめとして、単元を貫く課題に取り組む。その際、「欧米諸国」、「植民地」のキーワードを用いて、短い言葉でまとめるようにする。</li> <li>・四つの側面を加味した内容を書くように促す。</li> </ul>	<p>踏まえて、どのような国になったのかを多面的・多角的に説明することができている。</p> <p>&lt;多面的な視点&gt;  (例) 産業面×文化面  欧米の文化を取り入れるなどした結果、日本で独自の物を作る力をもつ国になった。</p> <p>&lt;多角的な視点&gt;  (例) 政治面×外交面  徴兵令により、外国と比べ武力が劣らない対等な国になり、外交面で平等な条約を結べるようになった。</p>
<p>&lt;まとめの例&gt;  日本が、短期間で近代化した背景には、複雑な国際関係の中で、欧米諸国の植民地にならず、独立を保つため、それらの国々と対等な国をつくらなければならなかった。そのため、日本は、政治の仕組みが整えられ、経済が発達し、人々の生活が大きく変化した近代国家になっていった。</p>			
<p>確かめる・振り返る</p> <p>5分</p>	<p>6 本時の学習で、分かったことを、シラバスの振り返り欄に記述する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短期間で、飛躍的に発展をした明治の産業遺産群が、世界遺産に登録されたことに触れる。</li> </ul> <p>&lt;多面的な視点&gt;  短期間に多くの政策を同時に行ったこと。</p> <p>&lt;多角的な視点&gt;  世界で類を見ないものでありアジアで初だったこと。</p>	<p>◎ 富国強兵・殖産興業政策の下で、我が国の近代化が短期間で成功した背景について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。  (思考・判断・表現)  &lt;ノート・発表&gt;</p>